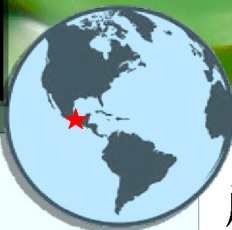


メキシコ

SIERRA AZUL FEM89 JAS

シエラアスール有機JAS

都市部から遠く離れ、いまだ手付かずの自然が多く残る山中。急峻な山中では一日の寒暖差が大きく、これがコーヒー栽培に適する環境を作り出す。持続可能な循環型の有機栽培にこだわったコーヒーを生産しており、赤々と熟したコーヒーの実を彼らがひと粒ずつ手で収穫して日本へ届けられている。



産地情報

国名：メキシコ合衆国
地区：チアパス州
標高：1,000-1,800m
土壌：肥沃な火山灰質
雨量：1,200-1,500mm

商品詳細

品種：アラビカ
麻袋規格：30kg
収穫期：12月-2月
認証：有機JAS
収穫：手摘み
精製：ウォッシュド
天日乾燥

産地情報 ～メキシコ～

豊かな自然環境

シエラ・アスール生産者組合のあるチアパス州はメキシコ南東、グアテマラとの国境と太平洋に面した州であり、雨季と乾季がはっきりと分かれた、年中安定した気温が続く熱帯のサバナ気候帯に属する。

都市部から遠く離れたカピタン・ルイス・アンヘル・ビダルは自然保護区に隣接する標高1,000～1,800mにある町で、多様な野鳥が生息する豊かな森が覆う山の斜面でコーヒーが栽培されている。

コーヒー栽培と組合

メキシコは世界でも有数のオーガニックコーヒーの生産国で、中でもチアパス州は同国内では最大規模の生産量を誇っている。シエラ・アスール生産者組合は組合員265世帯の団体で、年間約380トンのコーヒー生豆を出荷している。

コーヒー生産者と共に(Fem89)・・・

「FEM89」はシエラ・アスール生産者組合に所属する女性生産者グループを意味する。2018年シエラ・アスール生産者組合は、女性生産者の自立支援や能力向上のために新たな組織“FEM89”を立ち上げた。

FEM89の女性生産者たちは生産・管理に真摯に取り組んでおり、収入向上や社会開発支援資金の活用により、家族やコミュニティの生活の改善を目指す。生産者たちの住む町は主要都市から遠く離れており、最寄りの病院や診療所に行くには町から車で3時間かかる。彼女たちにとって自分や家族のケガや病気にかかった際の不安は計り知れない。

そんな生産者たちの切望により、包帯や消毒液、薬の入った救急箱の供給をフェアトレードの社会開発資金を活用して実現し、各家庭への配布に至った。

